

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		地域運営推進会議に地域の方、ご家族と参加が相変わらず少ない。	家族や地域の方が会議に参加して頂きアイリーフ当新田の内部をもっと理解していただけるようにする。	参加しやすいテーマを考え地域の方には回覧板やちらし配布し認知度を高めていく。	12ヶ月
2		利用者様の想い、ご家族の想いがケアプランに反映されていない。	入居者様の想いがこもったケアプランの作成。	1人1人のつぶやき、何気ない会話からの言葉を拾い出していく。ご家族とは必ずケアプラン作成時には面接を行いご家族にも一緒に考えて頂くようにする。	12ヶ月
3		スタッフの育成。勉強会は行っているが、今回自己評価をしてみるとまだまだ勉強不足な事が判明。	職員知識向上し、さらに良いケアに繋げられるようにする。	各職員にあった外部研修に参加してもらい、研修後は内部にて研修受けてきた職員が講師となり勉強会を行う。	12ヶ月
4		他施設と交流を持つ機会が少ない	職員同士が訪問したり、行事参加などの交流する場を取り入れ、お互いの意欲の向上や知識・技術の向上につなげる。	他施設(GHや有料老人ホームなど)と話し合い、訪問、見学、行事参加をし、情報交換の時間を設ける。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。